

デバイスクラウド間を簡単につなげる IoTゲートウェイソリューション

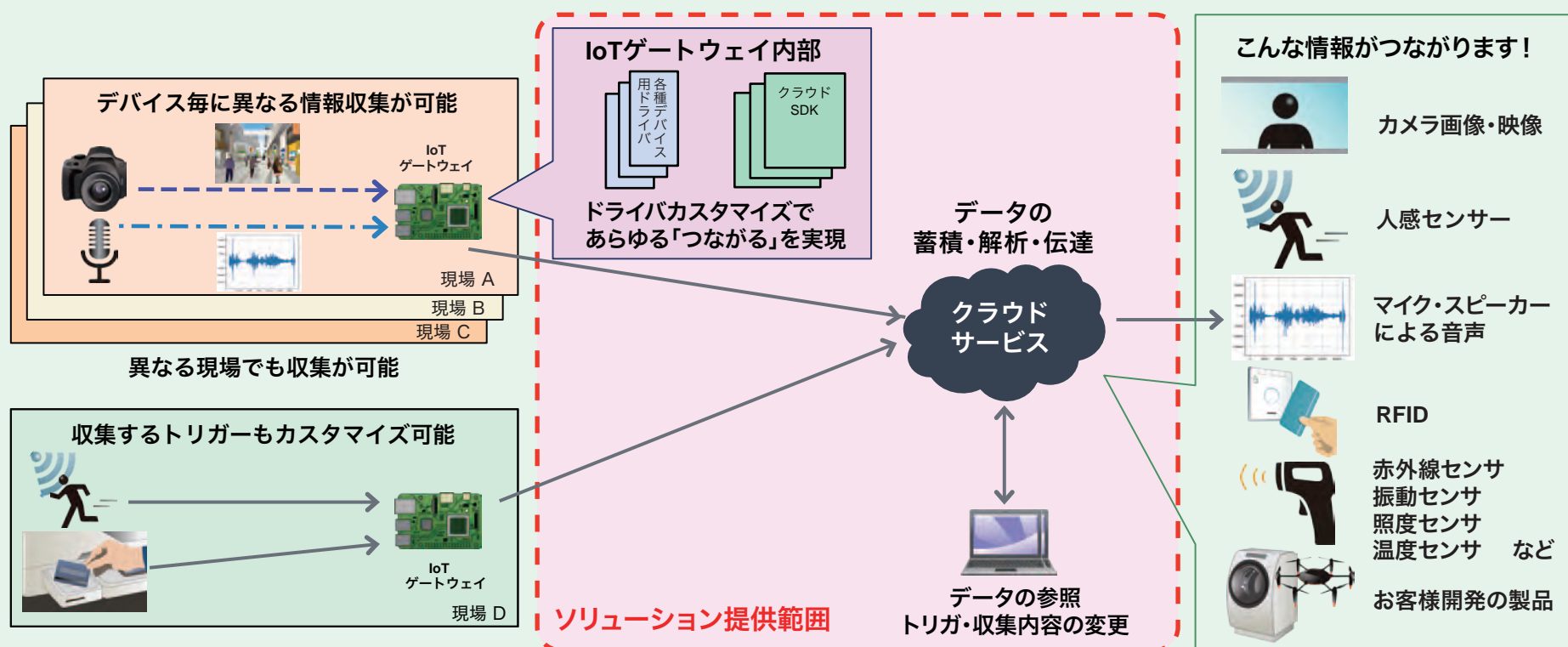
概要

遠距離のデバイス同士が簡単に「つながる」
複雑な設定をしなくてもクラウドで「つながる」
あなたが持つデバイス・情報が「つながる」

お客様がお持ちのカメラ・マイク・各種センサといったデバイスに対し、「簡単」「低コスト」でクラウド接続を可能にするソリューションです。遠く離れたデバイスの制御や、困難だった情報収集を実現致します。



- デバイスが多すぎて情報の収集が追い付かない・・・
- デバイス端子の規格がバラバラで接続できない・・・
- クラウド上で管理したいけど難しくて敷居が高い・・・



クラウド上で情報を収集・管理しているからどんな規模でも調整可能！
ニーズに沿ってドライバを提供してくれるので、端子の規格がバラバラでも大丈夫！
クラウド上の複雑な設定は全てお任せできる！

センサーを多用した他社事例

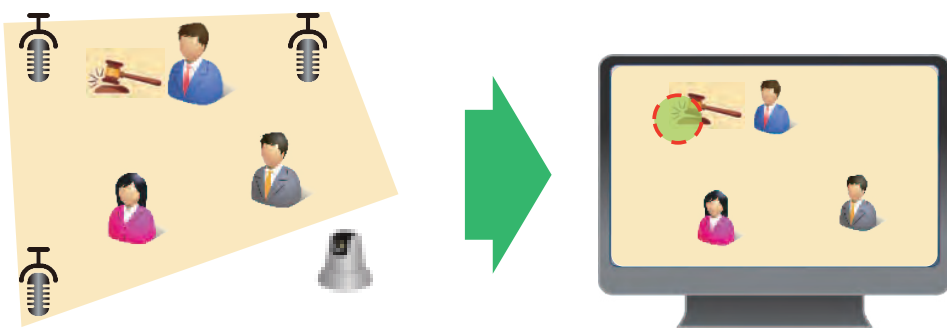
- 作物の画像を活用した農業生育モニタリングシステム
- ICタグと位置情報を用いた作業効率化
- 養殖用の水槽内に対して遠隔で給仕を制御する「遠隔自動給餌」
- 従業員にセンサーを付けデータを付けて収集し、分析して接客システムを改善

映像と音の融合によるリアルタイム監視

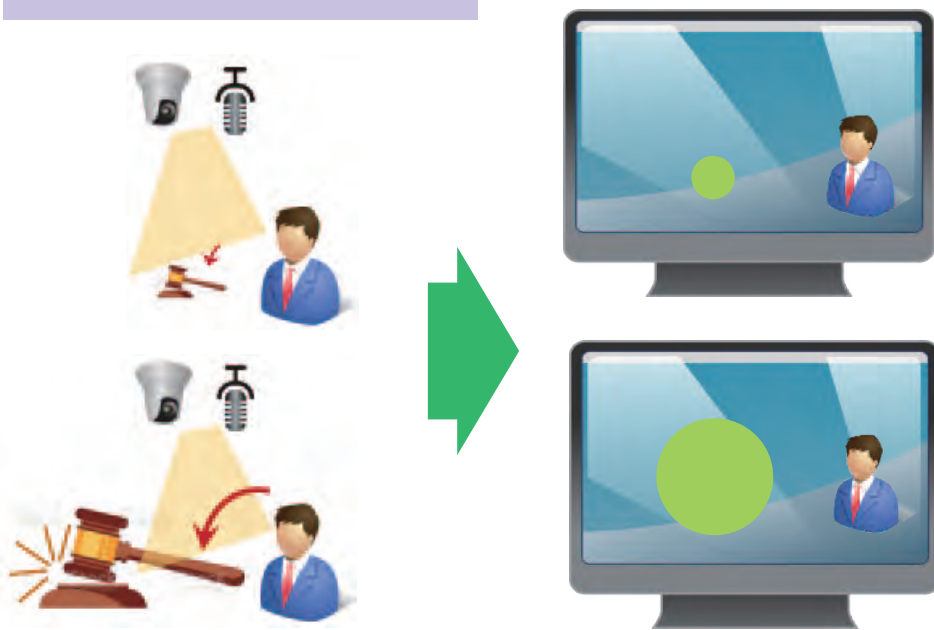
概要

映像データと音データの融合による「可視化」を紹介します。
音に関する様々な課題において、ビデオ管理ソフトウェアXProtectを活用して、音を「見える化」することにより、直感的に音の現象が理解でき、適切な対策が可能となります。

音の発生場所を視覚化



音の強弱を視覚化



映像だけでなく音でも監視



音の発生場所を視覚化

複数マイクからの映像のどの場所から音が発生しているのかを特定し、映像に音の発生場所を表示します。

音の強弱を視覚化

映像に円の大きさにマイクからの音の強弱を表示します。

映像だけでなく音でも監視

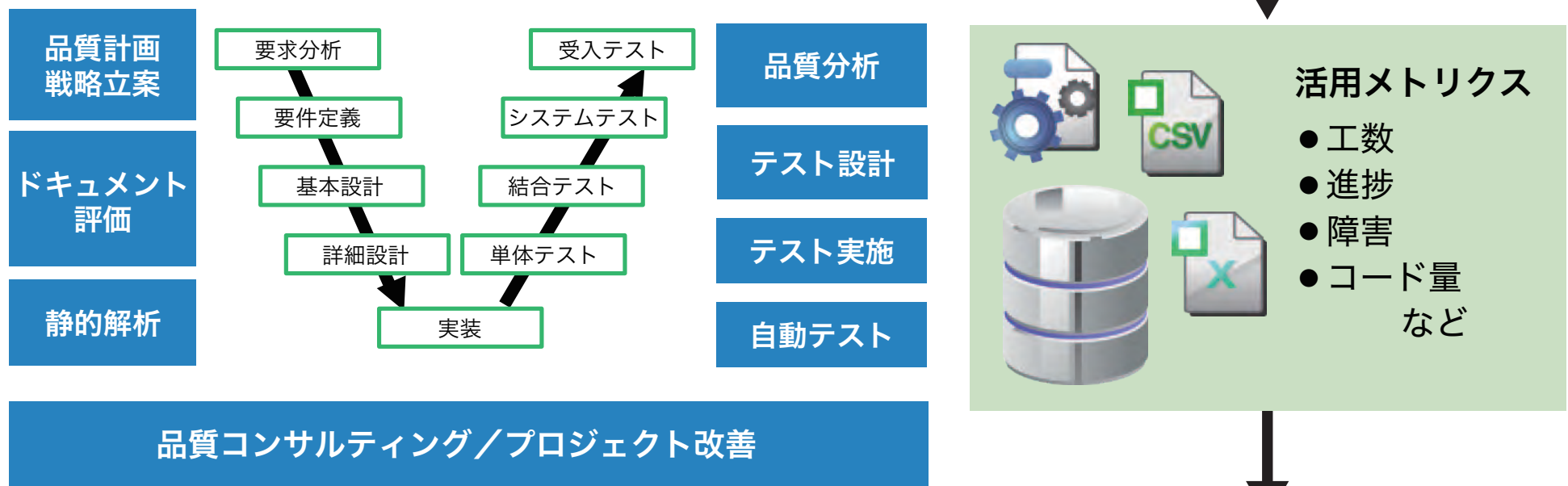
複数カメラの映像を監視している状況でも、音の情報を視覚化することにより、音からもその場所で起こっている状況を監視することができます。

メトリクスダッシュボード

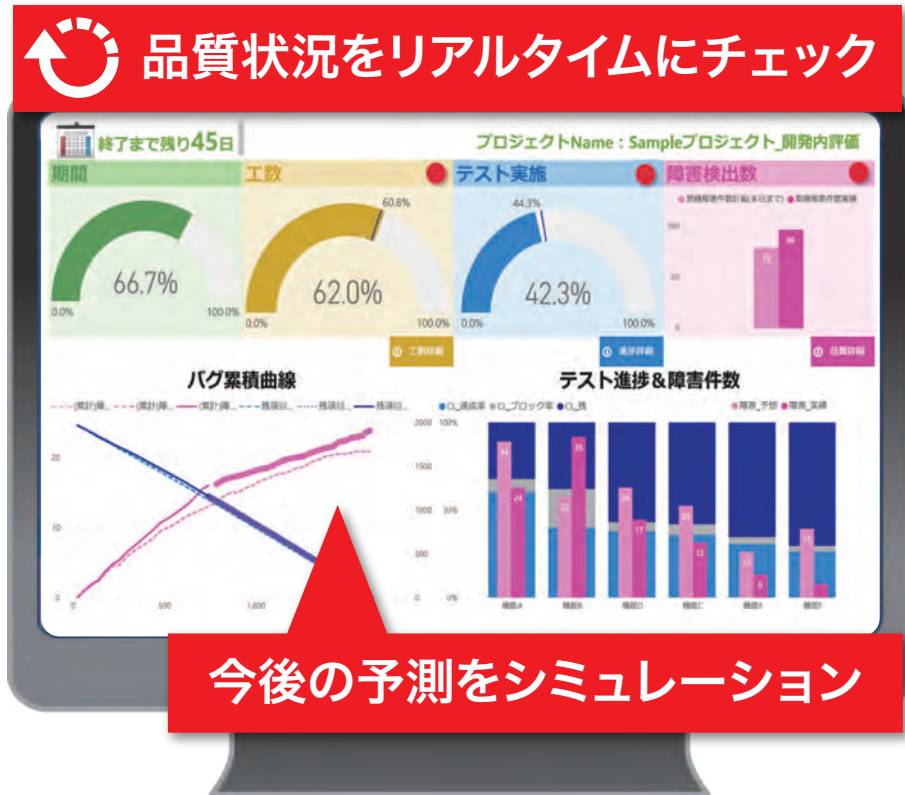
あなたのメトリクス、活用できていますか？

各種メトリクスを可視化し、プロジェクト・プロダクト品質を監視・管理します。
品質状況の共有、品質予測をリアルタイムで行い、
リスクの事前回避と、品質向上を実現します。

工程ごとに品質をチェック



組込みソフトウェア全般を開発プロセス全体から品質分析し、上流工程からの品質向上施策などをご提供することで、お客様のさまざまな品質課題を解決します。



ウェビナー開催中

「メトリクスダッシュボードによる品質可視化の意義と活用法」
ダッシュボードによる品質の可視化とその効果を
情報工学の観点から解説

